



こそだてカフェ どうぞのおいす

謹賀新年

今年も笑顔らしい年でありませうに
2019年 乙未



QRコードから
三島子ども文化
ステーション
のHPへ

2019年

1月

おたより

月・火・木・金・土 開所

10:30-15:30

休み(水・日・祝)

情報満載 HP! NPO 法人三島子ども文化ステーション URL; <https://mishimakodomo.org/>

月	火	水	木	金	土	日
やすみ	1 やすみ	2 やすみ	3 やすみ	4	5	6 やすみ
7	8 ハイハイ赤ちゃん 巡回相談	9 やすみ	10	11 子育て講座 (絵本のお話し)	12	13 やすみ
14 やすみ 成人の日	15 折り紙の時間	16 やすみ	17 紫町公園 あそびの広場	18 お誕生日会 ハイハイ赤ちゃん	19 パパとあそぼ (防災のお話し)	20 やすみ
21	22	23 やすみ	24 名札づくり	25 真上あそびの 広場	26	27 やすみ
28	29	30 やすみ	31	1/8(火)巡回相談の日は臨床心理士さんが来られます。 お子さんの発達や育児で気になる事などお気軽にご相談ください。【申込不要 13:00~】		

1月ハイハイ赤ちゃんの日 14:00~

友達作りに! ドンドン利用してください。

ママのリフレッシュや情報交換に!

身長・体重測定できます。

最後に、ママトークやわらべ歌を

みんなで楽しんでいます



8日(火)・18日(金)

(原則、毎月8日・18日)



1月のお誕生会

18日(金) 11:00~

1月生まれのお誕生日会です。

前日までに予約ください。

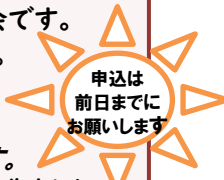
お誕生日のプレゼントは

記念写真入りカードと

ひろさんのおはなし会です。

お祝いしてくれるお友達と工作をしたり、おはなしを見たり聞いたり!

楽しく過ごしましょう!身長体重計測有



子育て講座 part1 要申込 15組

『絵本で赤ちゃん楽しいひとときを』

1月11日(金) 10:45-11:45

講師 小寺池図書館司書さん

子どもと一緒に楽しむ絵本選びや過ごし方を考えてみませんか。

子育て講座 part2 申込不要

『折り紙の時間』

1月15日(火) 10:45-11:45

講師 こたにほづみさん(真上福祉委員会)

こたにさんと一緒に簡単な季節の折り紙を作ります。

子育て講座 part3 要申込 3組

『マスクを使った名札づくり』

1月24日(木) 10:45-11:45

世界でひとつだけの

ワタシの名札...

★マスク代 150円



パパとあそぼ! 要申込 15組

『“家族でできる防災”を考える』

1月19日(土) 10:45-11:45

講師 宮本賢一さん (そなえる OSAKA)

地震や台風時、自分たちでできる防災を考えます。

お役立ちグッズや家族を守るため、とっさの時の判断や行動などを、防災士の宮本さんから伺います。

1月・2月のわらべうた

『じゃっこかい』 (山口県)

じゃっこかい じゃっこかい じゃっこなんもめ

じゃっこ いちもめ ほー たかい たかいよ

あそびのひろば

この事業は、地域の子育て支援団体の協力を
いただき開催しています。

- 時間 10:30-11:30
- 予約はいりません
- 公園ひろば 雨天中止
- 流れ・・・おもちゃで遊んだあとは体操やお歌、おはなし会を楽しみます

場 所	(原則)	月 日	時 間	次 回
芥川小学校 体育館 2F	第1土	1月なし	10:30 ~ 11:30	2/2 ・ 3/2 ・ 4月なし
川西コミュニティーセンター	第2月	1月 21日		2/4 ・ 3/11 ・ 4/8
紫町公園	第3木	1月 17日		2/21 ・ 3/14 ・ 4/18
真上公民館	第4金	1月 25日		2/22 ・ 3/22 ・ 4/26

次月のお知らせ

子育て講座

「自然によりそう食べ物づくり」

- 2月8日(金) 10:45-11:45
- 講師:小山千賀 さん(小山さんちのお台所主宰)
食は命をつなぎます。
高槻の原で地産地消を実現させている小山さんのお話しを通して、ご飯を基本にした、味噌や梅干し、漬物。食について考えてみませんか。
要申込15組

パパとおそぼ!

「リズム・音あそび」2月16日(土)

- 講師 榎本ひとみさん(CANちゃんくらぶ講師)
- ① 10:45-11:15 はいはいさん 申込8組
- ② 11:30-12:00 よちよちさん 申込8組

パパやママと一緒に歌やリズムに
合わせて遊びましょう!

ひろばスタッフからメッセージ

ひろばスタッフのひとりごと

12月4日(火)「かぜのうた」というパフォーマンスを見ましたか?親子でわらべうたを楽しんでちょっと場所を移して美しい布と光とわらべうたで四季を表現した舞台作品。演じる大沢愛さんの声にうっとりしながら、四季の植物や虫や風や光を想像していました。小さい子どもたちが目を光らせながらゆったりとした時間をおかあさんといっしょに過ごしていましたよ。

おかあさんの視線のさきにはきっと四季の原っぱや空がうかんでいたんだろうな。

さて、親子の遊びの会「CANちゃんくらぶ(※)」も親子いっしょに観ることをたいせつにしています。子どもにとってもおとなにとっても、同じものを観て共感しあえる経験は喜びですね。わたしが、三島子ども文化ステーションで親子で生の舞台を!と活動を続けてきたのはこの醍醐味をみなさんに味わってほしいからです。

※CANちゃんくらぶ:三島子どもステーションが主催しています。2才半から就園前の親子で参加してください。1月9日から来年度の募集を始めます。
まつもとゆうこ

こりすのへやのスタッフから

本屋さんで愛らしいゴリラのイラストに惹かれて手にした本『ゴリラからの警告・人間社会ここがおかしい』を紹介します。著者は京都大学総長でゴリラ研究では世界的権威の山極寿一さん。愛らしい表紙と違い内容は辛らつです。序列がはっきりしていて常に強者が勝つ個人主義のサルと相手と対等に付き合い、喧嘩には第三者が入って仲裁するゴリラの世界を通して差別、紛争、食事等人間社会のサル化を憂えています。一番納得できたのは、インターネットやスマホの普及で人は体でなく脳でつながるようになってきたという部分。スマホで遠くの人や空間とつながるより、身近な人とのコミュニケーションを大切に共感能力を高めることは子育てにも言える事ですよね。

総長として運営を任されるようになって、今の若者が十分に学びの場を与えられず、人間として自然な能力を鍛えられていないようだ実感しているそうです。進化の過程で得た能力と失った能力。一度原点にもどる事も必要ですね

むらかみ みさお

